Bluetooth®ステレオヘッドセット (クレードル付き・デュアルマイク) 取扱説明書 ver.i.i

この度は、Bluetoothステレオヘッドセット(クレードル付き・デュアルマイク)「MM-BTSH70BK」 (以下木製品)をお買い上げいただき城にありがとうございます。この取扱説明書では、木 製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の 前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。 万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



本取扱説印書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

- 1)保証期間内(本製品のご購入日から起算されます)に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で放離がありました場合は、弊社所定の方法 で無償修理または交換いたしますので、保証書(で購入が証明できるもの)と製品を確認し で無期等建または交換したしますので、保証舗で導入が監判できるもの)と製品 若買し上げの返請に基準してください。 と1次のような場合は保証期間内でも有額修理になります。 (形定の項目をご記入しただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。 (影変の原因が影響したる確認となる場合。) (は2数の原因が影響したる確認となる場合。) (は200年)

- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。 (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も
- お受けいたしかねます。 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責
- **分本製品が成席、よんはその使用によって主じた画弦、同弦の損害については存在はその資を負わないものとします。 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいた
- のかるよう。 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込み や使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障
- 書などが生じても弊社はいかなる責任も負いかおます。 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。 8)保証書(ご購入が証明できるもの)は再発行いたしませんので、大切に保管してください。 9)保証書(で購入が証明できるもの)は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はWEBサイトで https://www.sanwa.co.jp/





■サポート情報 ■ソフトダウンロード ■各種対応表 ■Q&A(よくある質問)

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。 最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.ip/)をご覧ください。

保証書 サンワサプライ株式会社 型番: MM-BTSH70BK シリアルナンバー お客様・お名前・ご住所・TEL 販売店名・住所・TFI 担当者名

サンワサプライ株式会社

同山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL0882233311 FAX.088223-5123 東京サブライセンター / 〒140-8566 東京 都品川区南大井 6-5-8 TEL03-5763-0011 FAX.03-5763-0033

保証期間 1年 お買い上げ年月日 年 月 日

詳細は各項目をご覧ください。

ヘッドセットを充電し、電源をONにします。 進備する 5 で使用になる前に

接続する

バソコンなど接続機器の電源を入れOSを起動し、 ペアリング(接続)作業を行ってください。

6 機器とのペアリング(接続)方法

使用する

ペアリング(接続)が完了するとヘッドセットを 使用できるようになります。 装着方法などをご確認の上、ご使用ください。

5 で使用になる前に 装着方法

11.LED・各種操作について

ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- ●自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因に なります。運転以外にも、踏切や駅のホーム、道路、工事現場など周囲の音が聞こえないと あります。連軸なグロしないでください。 ●歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。 交通事故の原因になります。
- ●使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がすると、聴力を損なう恐れがあり
- ●耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあり
- ます。耳を守るため、音量を上げすぎないようご注意ください。 ●内部に燃えやすいものや水などの液体がかかった場合は、使用を中止し、お買い上げいた がいた販売店または弊社にご相談ください。そのままでご使用になりますと、火災や故障お
- よび感雷事故の原因になります。 ▲内部を開けますと 対節や感雷事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめく
- ■内部を開けます。こ、故障や歌電事故の原因になります。分部に照れることは絶対にありむださい。また、内部を改造した場合の性能労化については保証いたしません。●濡れた手で充電したり、充電ボートに触れたりしないでください。感電の原因になります。
- ●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。 ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
 小さいお子様には使用させないでください。

Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- ◆本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社 は一切の責任を負いかねます。
- ■木型品はRipetonth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- ◆ 安都園店は間は切り切りが、少校務局にの技術部門を保証したのからはありませた。
 ◆ 安慰品は一般的は職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
 ◆ 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められ
- る環境下では使用しないでください。 ●高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関 わるシステムでは使用しないでください
- ●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでく
- ●必要以上に長時間の充電はしないでください。 ●電池(内蔵型リチウムボリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~
- ・個かは「無能力」がある。 ・電池(内臓型)チウムポリマー/(シテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。 ・電池(内臓型)チウムポリマー/(シテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。 ・十分(万種に乗池で使用等間が強く反互なってをたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。 弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い収めく
- ●本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている雷池の性能が低下してしまう可能性 があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってくださし
- かのりより。そを記れて取削同味けりの場合した。戸に「回じた」ないたでは1プ くべんとい。 ・本製品が消れているときは絶対に充電しないでください。原電やショートなどによる火災や 故郷の原因となります。 充電が終わったら必ずケーブルを取外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充
- 電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電 油が発動・発火する危険性があります.
- ●本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、 あらかしめご了承ください。

■ Bluetoothについて

- ●本製品の使用周波数帯では、産業科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要する無線局)をできた。 許を要しない無線局)が運用されています。
- ●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営

■ 良好な通信を行うために

- ●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信 距離が遅くなります。特に装飾コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音 が入ったり通信不能になる場合があります。 ●Bluetooth対応のヘッドネンヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キー
- ●BILICOTOTOSIOのソッドルンペットとア・バスモーノーなどの国来で国際機会ペグノイーボードなどを同時に接続し使いた場合音楽や音声が強けれるとかあります。
 ●BILICOTOT接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を
 等する機器の回風、磨箸物のシーは第千、その他感光状態の影し環境で使用しないてください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があ
- ●IFFFRO2 11g/hの無線I AN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯 (2.4G)に対しを使用するため、近くで使用すると互いに電波酸音等を発生し、過程速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。 ●無線機や放送局の近くで正常に適信できない場合は、使用場所を変更してください。

- ●通託田マイクとノイズキャンセル田マイクの2つを搭載し、周囲のノイズを抑制し 自分の声を綺麗に相手に伝えます。
- ●□元にマイクがくるので、大きな車を出さなくてもしっかりと自分の車を拾ってくれます。 ●USB(有線)接続でも使用可能。バッテリーが切れた時やBluetoothでの接続が 難しい場合でも安心して使えます。
- ●超ロングバッテリー搭載で約24時間の連続使用が可能です。長時間の会議でも バッテリー切れの心配なく安心して使用できます。
- ★型の柔らかいイヤーパッドとヘッドバンドで長時間の使用でも疲れにくいです。
- ●クレードルが付属しており、置くだけ簡単充電、収納置き場にもなります。
- ◆交換田イヤーバッド付きで長くお使いしたがけます。

デバイス名 MM-BTSH70BK *バスキーを聞かれた場合は

「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

3.仕様

2.特長

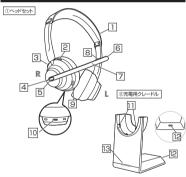
<e< th=""><th>Blueto</th><th>oot</th><th>h仕</th><th>様></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></e<>	Blueto	oot	h仕	様>						
適	合		規	格	Bluetooth Ver.5. ※Bluetooth Ver.b 機器との接続も可	5.0/		4.1/4	4.0/	3.0/2.1/2.0/1.2対応
周	波	数	90	囲	2.402~2.480G	Hz				
伝	送		方	式	GFSK	対原	50-	-デ:	ック	SBC
マ	ルチ	ボ	1	ント	非対応	通	信	距	離	最大約10m ※理論値です
送	信		出	カ	Class2 **Class1	の機	器と(の接続	itti i	可能です。
対	応ブロ	5	7 7	イル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP					
Dividention D V7 At HSD=9+数编数模式 Dividentic CIC Inc. 和G在模式 其中										

サンワサプライ株式会社は使用阵磁の下でこれらのマークおよび口づを使用しています

<その他仕様>	
サイズ・重量	ヘッドセット/ 約W171×D66×H186mm-約145g 充電用クレードル/ 約W102×D78×H119mm-約182g
電源	内蔵型リチウムボリマーバッテリー
充 電 時 間	約2時間
連続使用最大時間	連続通話/約25時間、連続音楽再生/約45時間、連続待受け/約168時間
再生周波数带域	20~20,000Hz
マイク感度	-38dB±1dB(OdB=1V/ubar at 1kHz)
マイク指向性	全指向性
ノイズキャンセル	デュアルマイク + cvc8.0
D S P	対応
充電コネクタ	USB Type-C + 専用端子
対 応 機 種	Bluetooth対応のスマートフォン携帯電話パソコンオーディオ機器 *HFP/HSP/I/UXズリリー連話機能)に対応していること。 *音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 *パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USB アダプタをお買し求めください。

※実際の通信距離や使用時限は使用環境や使用状況によって異なります

4.各部の名称とはたらき



名称	機能
1ヘッドバンド	長さの調節ができます。
2「+」ボタン	押し方により音量を上げるなど、様々な操作ができます。
3「-」ボタン	押し方により音量を下げるなど、様々な操作ができます。
4 LED(ヘッドセット)	操作によりLEDが点灯します。
5 M F B ボ タ ン	押し方により電源のON・OFF、電話に出る・切るなど、様々な 操作ができます。
6 通 話 マ イ ク	通話用のマイクです。
7 ノイズキャンセル用マイク	通話時のノイズキャンセル用マイクです。
8 マイクミュートボタン	短押しするとこちらの音声を相手に聞こえなくできます。
9 充 電 端 子 (クレードル用)	充電用クレードルの充電端子に取付けてヘッドセットを充電 できます。
10 充電ボート(Type-Cボート)	付属の充電用USBケーブルを挿してヘッドセットを充電できます。
11 充電端子(ヘッドセット用)	ヘッドセットの充電端子を取付けてヘッドセットを充電できます。
②充電ボート (Type-Cポート)	付属の充電用USBケーブルを挿してクレードルからヘッド セットを充電できます。
13 LED(クレードル)	通電中にLEDが赤色に点灯します。

※ボタン操作とLEDについて詳しくは「11.LED・各種操作について」をご確認ください。

充電ボートに水が入らないようにしてください。

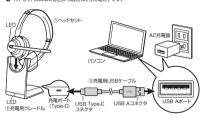
5 ご使用になる前に

はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。

●ヘッドセットのLEDが赤色点灯から消灯するまで充電してください。 ●必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

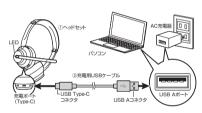
充電方法 ■ 充電用クレードルで充電する場合

- ●下図のように付属の充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)を充電用クレードルの 充電ボートに接続してください。
- ②ヘッドセットを下図の向きで充電用クレードルに取付けてください。
- ●充電田 ISBケーブル(LISB Δコネクタ)をバンコンクカの充電器に接続してください。 充電中はヘッドセットのLEDは赤色点灯し、充電用クレードルのLEDは緑色点灯します。 ※充電クレードルにヘッドセットが置かれていない対能では去色点灯します。
- ●ヘッドセットのLEDが赤色から消灯したら充電完了です。



■ ヘッドセットの充電ポートで充電する場合

- ●下図のように充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ボートに
- ●充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。 充電中はヘッドセットのLEDが赤く点灯します。
- ●ヘッドヤットのI FDが赤色から当灯したら充電完了です。



電源のON・OFF

■ MFBボタンで操作する

MERボタンを約3時間展開しするとヘッドセット電流がON-OFFできます。



●雷源ON/緑色点減 ●電源OFF/赤色点滅→消灯

■ 充電用クレードルに取付ける

充電用クレードルに取付け・取外すだけで電源をON-OFFすることができます。



● 接続しない状態で約10分経過すると、自動で電源がOFFになります。

装着方法

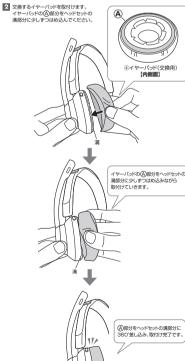


イヤーパッドの交換方法

■ イヤーパッドの取外し



■ イヤーパッドの取付け



機器とのペアリング(接続)方法

木製品をお手持ちのパソコンパウママートフォング使用するためには、お手持ちの機器とベアリング(接続)を行う必要があります

Windowsとの接続例

- ※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。 外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書を で確認ください。
- ●ヘッドセットをベアリングモードにします。電源OFFの状態でMFBボタンを約7秒間 長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。







⑤ヘッドセットのLEDが緑色点滅になり、ペアリング(接続)完了です。



macOSとの接続例

- ※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。 お使いのパソコンの取扱説明書をご確認ください
- ●ヘッドセットをベアリングモードにします。電源OFFの状態でMFBボタンを約7秒間 長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



②アップルメニュー→「システム環境設定」を ②「Bluetooth」を選択してください。





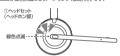
@[MM-BTSH70BK]を選び 「接続」を選択してください

母接続が完了すると下図の画面になります。





⑤ヘッドセットのLEDが緑色点滅になり、ベアリング(接続)完了です。



マイク音量、ヘッドセット音量の調整方法





❷「サウンド」を選択してください。



④「出力」から[MM-BTSH70BK]を選び左右の音量、バランスを調整してください。



④「入力」から[MM-BTSH70BK]を選び左右の音量、バランスを調整してください。



スマートフォンとの接続例

- ※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。
- ●ヘッドセットをベアリングモードにします。電源OFFの状態でMFBボタンを約7秒間 長押ししてください。LEDが緑赤点滅します。



②スマートフォンのBluetoothを「ON Iにして「MM-BTSH70BK」を選択してください。



※機種により、バスキーを入力する場合があります。 バスキーを聞かれた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

❸接続が完了すると下図の画面になります。



●ヘッドセットのLEDが緑色点滅になり、ペアリング(接続)完了です。



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。 ※その他の操作は「11.LED・各種操作について」をご確認ください。

7.各機器との接続について

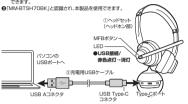
一度ペアリング(接続)すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。 使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリング(接続)を行って

同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。 また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に 接続(使用)することはできません。

8.USB接続する

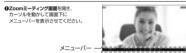
- ●本製品のType-Cポートに充電用USBケーブルを挿してパソコンと接続します。 バソコンの雷源を入れ、OSを完全に起動させます。
- ●MFBボタンを押し、本製品の電源をONにしてください。バソコンのUSBボートに接続する だけで自動的にドライバーがインストールされます。

※電源ON(Bluetooth接続状態)から、USBケーブルを挿してパソコンに接続しても使用



9.【例】ZoomやTeamsでの設定(Windows)

■ Zoomの場合



②「♠」または「♣」の横の「♠」をクリッ クして表示されたメニューから 「**オーディオ設定...**」をクリックしてく ださい。



③下図のように「オーディオ」の「スピーカー」と「マイク」の中からそれぞれ 「MM-BTSH70BK」を選択し、音量を調整してからメニューを閉じてください。 ③-4 閉じる



これでZoomの設定は完了です。

■ Teamsの場合



●「デバイス」を開いて「スピーカー」のデバイスリスト(ブルダウン)から「MM-BTSH70BK」 を選択します。

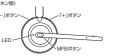
●「マイク」のデバイスリスト(ブルダウン)から「MM-BTSH70BK」を選択し、「マイクの感度を 自動的に調整する」をONにしてください。



これでTeamsの設定は完了です。

10.LED・各種操作について

「ー」ボタン、 . 「エーボカン/



其太操作

動作・状態	操作方法	アナウンス	LED表示
電源ON	電源OFFの状態でMFBボタンを 約3秒間長押し	Power ON	緑色点滅
電源OFF	電源ONの状態でMFBボタンを 約3秒間長押し	Power OFF	赤色点滅→消灯
ベアリングモード	電源OFFの状態でMFBボタンを 約7秒間長押し	Pairing	緑赤交互に点滅
ベアリング(接続)成功	-	Connected	緑色点灯
機器との接続時	-	Connected	緑色点灯
機器と未接続時	-	Disconnected	緑赤交互点滅
音量調節	「+」ボタンまたは「-」ボタンを短押し	-	-
充 電 時	_	-	赤色点灯
充電完了	-	-	消灯
電池残量低下	-	Battery Low	赤色点滅
初期化	電源ONの状態でMFBボタンと 「+」ボタンを約5秒間長押し	-	緑赤交互点滅

雷話操作

動作・状態	操作方法	LED表示	
話に出る	着信中にMFBボタンを1回短押し		
話を切る	通話中にMFBボタンを1回短押し	緑色点灯	
信拒否	着信中にMFBボタンを約2秒間長押し		
イクミュート	マイクミュートボタンを短押し	-	
ダイヤル	機器との接続時にMFBボタンを2回短押し	-	

※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン・携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン・携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

音楽再生 再生・一時停止 MFBボタンを1回短押し 曲 戻 し 音楽再生中に「+」ボタンを長押 緑色点灯 曲 送 り 音楽再生中に「一」ボタンを長押し

※接続機種により、一部の機能を使えない場合もあります。

11.よくあるご質問

音楽がモノラルのように



●「音声 | タブを選択し、「音の再生 | 「録音 | の デバイスがBluetoothデバイスになっている ことを確認してください。

HSPを介して接続されている可能性があります。 低い音質で再生される。 お使いのBluetooth機器がA2DPをサポート ていて、A2DPを介して接続されているか 確認してください。

ヘッドセットと接続機器の 10mまでです。閉にコンクリート除などの除実物 通信距離は? があると、通信距離は短くなります。

他のBluetooth使用者によって 通信内容を傍受されますか? ペアリング(接続)によって通信が保護されます。 使うたびにペアリング(接続) 作業をする必要がありますか?

基本的には初回だけです。電源を切っても ペアリング(接続)の設定は残りますが、機器に よっては再度ペアリング(接続)を行ってください。

電話とヘッドセットの接続が 電話の機種によって異なります。 途切れたら、再接続する必要が 自動的に再接続する機種と、そうでない機種が ありますか? あります。

ヘッドセットから雑音が 通信範囲を超えたり、壁や人間の 聞こえる。 身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。